

地域医療連携推進室からのお知らせ

地域医療連携医  
交流会のご案内

日時

平成26年11月27日(木)

場所

ホテルフジタ福井  
天山の間

内容

講演会(18:30~19:20)

○当院における“がん患者就労支援の取組み”紹介(10分)

説明者:地域医療連携推進室 がん相談支援センター

○当院の医師による講演(40分)

演題:「福井県立病院 陽子線がん治療センターの現状について」

講師:陽子線がん治療センター長 山本 和高

懇親会(19:30~21:00)

(※詳しくは、開催案内をご覧ください。)

開放型病床カンファレンス開催スケジュール

★がん医療センター研修会と共催

日時	内容	講師・演題
平成26年10月23日(木) 19:30~20:30	開放型病床 カンファレンス★	がん治療に関する研修(福井県がん拠点病院研修) (化学療法)腫瘍内科医長 根来 英樹 (放射線療法)核医学科主任医長 玉村 裕保
平成26年12月25日(木) 19:30~20:30	開放型病床 カンファレンス	症例検討 / 神経内科 ミニレクチャー / 核医学科
平成27年1月22日(木) 19:30~20:30	開放型病床 カンファレンス	症例検討 / 小児科 ミニレクチャー / 形成外科

サロン「きねの」でお会いしましょう!

がん患者さんのご家族のくつろぎと交流の場として、平成22年1月よりがん患者サロン「きねの」を設けました。がんについての不安や辛さを1人で悩まず話してみませんか。気持ちの整理がついたり、解決の糸口が見えてきたり…参加された皆さんは、いろいろなことを話して、笑顔になって帰られます。他の医療機関で治療を受けている方も参加されています。話したり、聴いたり、ほっとタイムを一緒に過ごしましょう…

◎対象:がん患者さん・ご家族  
◎場所:中央センター3階多目的室1  
◎内容:右記表参照下さい

※日時:定例サロン 毎月第2木曜日 14:00~15:30  
疾患別サロン 4回/年

※参加無料

お問い合わせ先 **がん相談支援センター** 0776-54-5151 (代表)  
※交換に「がん相談」とお伝え下さい。

H26年10月~H27年3月予定ミニ学習会内容

10月9日	放射線検査について
11月13日	緩和ケアって?
11月27日	乳がん患者さん・ご家族対象
12月11日	血液検査について
1月8日	フリートーク
2月12日	抗がん剤との付き合い方
3月12日	日常生活とリハビリ
3月26日	乳がん患者さん・ご家族対象

※日時が変更になることがあります。がん相談支援センターにお問い合わせください。

福井県立病院  
地域医療連携推進室

TEL/(0776)57-2900  
FAX/(0776)57-2901※  
受付時間/8:30~18:00  
月~金(祝祭日を除く)

※上記のFAXについては、時間外・土・日曜  
日および祝日は救命救急センターへ切  
り替わります。

緊急の場合は救命救急センターへ  
お願いします。  
救命救急センター

TEL/(0776)57-2990  
FAX/(0776)57-2991



健康長壽の福井  
福井県

新聞やテレビで、県の情報をキャッチ!

新聞「県からのお知らせ」(毎月1日、15日に掲載)  
テレビ番組「おはようふくいセブン」(FBC/日曜)  
// 「ほっとふくい」(ftb/1・3土曜)  
// 「まちかど県政」(FBC、ftb/日曜)  
広報誌「県政広報ふくい」(年6回発行)

※ラジオやインターネットでも提供中。  
問い合わせ:県広報課 TEL/0776-20-0220

CONCERTO 第36号

就任のご挨拶  
~本県の基幹病院としての使命を果たすためにも~



事務局長

山本 龍市

本年4月に県立病院事務局長に就任しました山本と申します。一言ご挨拶を申し上げます。

連携医の先生方には、日頃から地域医療連携をはじめ当院の運営に深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、県立病院は本県の基幹病院として多くの役割を担っておりますが、中でも、地域医療連携の推進は、当院にとって重要な責務であり業務であります。この機能をさらに強化するため、本年4月には入退院支援室を開設いたしました。

ここでは、看護師とクラークが常駐し、入退院の説明や患者さんの基本的な情報はもとより、患者さんの置かれている詳しい状況や環境の把握に努めております。

また、入退院支援室を地域医療連携推進室の下に置き、連携室の退院調整担当の看護師やMSWとともに、入院前の早い段階から退院調整に取り組むなど、より充実した退院支援、退院調整の対応ができる体制を整えました。

また、前号でもご紹介しました本年3月に実施した地域医療連携に関するアンケートの結果やご意見を踏まえ、丁寧な電話対応、事前予約の返信時間の短縮、紹介患者受診報告書の速やかな作成、退院時逆紹介の徹底、開放型病床カンファレンス開始時間の変更等、改善に取り組んでいるところであります。

2025年問題を見据え、医療を取り巻く環境は大きく変わろうとしておりますが、県立病院は、

7対1看護の導入をはじめ、優秀な医療スタッフの確保や高度医療機器の整備充実を図り、今後とも政策医療や高度医療を担う県全域の基幹病院として、県民の皆さんの安全・安心を支える使命を果たしてまいります。

そのためにはまず、連携医の先生方や患者さんに信頼され、頼りにされる県立病院でなければならないと考えておりますので、連携医の先生方の一層のご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



◆新体制の入退院支援室



◆がん征圧月間パネル展示  
H26/09/16~09/30 1階エントランスホールにて

**栄養管理室の紹介**

～栄養ケアマネジメントの推進と安全でこころあたたまる治療食の提供を目指して～

栄養管理室次長 小寺 由美

福井県立病院栄養管理室は医療技術部に属し、栄養管理部門と給食管理部門を担当しています。栄養管理部門では、患者さん一人ひとりに合わせた栄養管理を行うため、管理栄養士は病棟担当制としています。毎日の病棟訪問を中心に、糖尿病や腎臓病、褥瘡、がん、術後などの栄養管理を多職種と共同して行うとともに、特別食（治療食）の利用を勧め、栄養指導の機会の拡大に力を入れています。また、栄養サポートチーム（NST）やNST 嚥下チーム、褥瘡対策チーム、緩和ケアチーム、糖尿病サポートチーム、糖尿病透析予防チーム、結核ケアチーム、脊椎損傷ケアチームに管理栄養士が加わり連携を図っています。患者さんの早期回復を目指し、入院中の適切な栄養管理に努めるとともに、退院時には栄養管理情報提供書を作成し、福井県統一急性心筋梗塞・狭心症・心不全パスなど地域連携パスにおいても食生活の支援に努めています。

給食管理部門では、1 日平均 2000 食の食事提供を行っています。治療を目的とした食事、形態を考慮した食事など約 30 種類の食種、約 200 種類の食事基準があります。

平成 16 年新築にあたり、安全で適温のおいしい食事を提供するため、クックチルと IH 加熱カートを組み合わせたニュークックチルシステムを採用しています。クックチルで作られた料理や食材を低温のまま食器に盛付け、IH 加熱カートで再加熱する方式です。温かい料理は温かく、冷たい料理は冷たい状態で提供することができます。再加熱用の食器とトレイは、伝統産業である越前漆器の技術を用いて開発され、IH 加熱の熱による変形を抑える構造となっています。汁椀やトレイの外観は、漆器調であたたかみがあり、料理を引き立たせて、患者さんに喜ばれています。

当室では、今後も個別栄養管理の充実と、安全・安心でおいしい治療効果のある食事の提供に努め、退院後の健康管理にも貢献していきたいと考えています。



◇管理栄養士と事務員



◇調理師



◇盛付作業の様子



◇味彩(化学療法食)

**緩和ケア病棟の紹介**

～愛と安らぎのフロア～

緩和ケア病棟（6南）副師長 田中 治美

緩和ケア病棟では、痛みやだるさなどのつらさを抱えながら療養する患者さんの、希望や意思を尊重して個別性を重視したケアを行います。緩和ケア担当医とスタッフ 17 名でケアを行っています。ご家族とともにゆったりと過ごしていただき、貴重な日々をその人らしく生きることができるよう、リハビリや栄養部などの多職種が知恵を出し合っています。病棟内にはボランティアが活けた花が飾ってあり、屋上庭園で自然とふれあうことができるなど、自己免疫機能が働くような環境になっています。身体と心の苦痛緩和に力を注ぎながら、日常生活を心豊かに過ごせるようにご家族とともに支援しています。寝た状態で入れるカトレアという浴槽があり、入浴介助をしています。お風呂に入ると穏やかな表情でいろいろなお話しをしてくださる患者さんもいらっしゃいます。ほんのり檜の香りで温泉気分を楽しめます。



入棟までの手続きでは、主治医から緩和ケア病棟入棟申込書が提出された後、病棟見学と緩和ケア担当医との面談があります。患者さんと家族の入棟希望をうかがってから、入棟検討会を行い緩和ケア病棟入棟となります。入棟後も主治医が引き続き診療にあたります。緩和ケア担当医は、疼痛・吐き気・倦怠感などの苦痛症状を主治医とともにコントロールして、つらい症状を我慢することにエネルギーを費やさないように心がけます。症状がコントロールできれば、外出・外泊・家庭復帰（退院）をしていただいています。



♪ 癒しのフロア～

患者さんがご家族と一緒に楽しい時間を過ごしていただけるように毎月イベントを企画しています。お天気の良い日には屋上庭園で爽やかな風とお陽さまに触れ、季節のお花を楽しんでいただけます。

★アロマオイルでこころとからだの痛みを和らげます

病棟に入ると爽やかなオレンジの香りがご家族の心を元気にします。からだを拭くタオルにも癒しの香りでリラックスを。夜は、患者さんが安心してよい眠りができるよう香りを漂わせています。

